

## 【 中標津全町連さんとの意見交換会 答申ポイント東田案 】

日 時：令和7年10月21日(月) 15時00分～16時40分

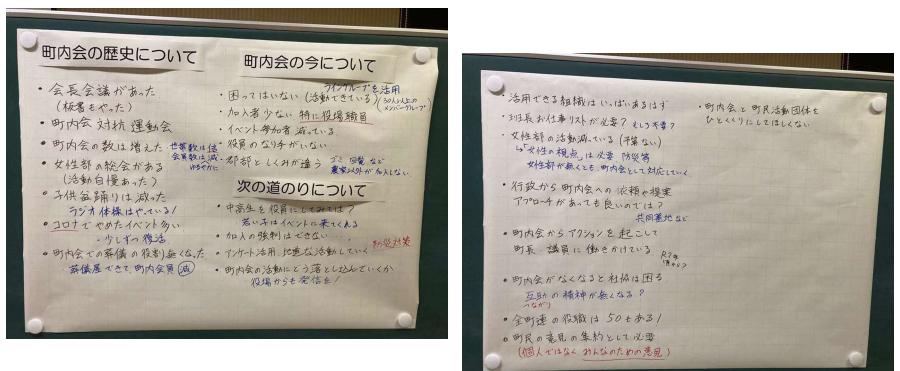
場 所：中標津町役場 202会議室

出席者：全町連役員4名、事務局1名

自治推進会議委員2名、

東田ファシリテーター、

事務局4名 合計12名



### ① 解説書17ページ【各種団体の位置関係イメージ図】について、修正を予定している。

→元々の図を提供した道立センターとしての修正後、解説書も修正へ向けて、考えたい。

### ② 町内会の役割が減った→町内会に入っているメリットが見えない。

・自治推らしく「自治を推進する」という視点を軸に置いて、メリットを伝えられないだろうか？

### ③ ヒアリングから知った現状について

・ヒアリングでの意見で出た、「町内の世帯の変化も影響しているということを言いたい。町内会ばかり頑張っても追いつかない」という現状を、町長の答申に書けるか？

### ④ 町内会の加入について

・ヒアリングより：町内会の加入率が低いこと。現状4割切れるぐらいの加入率。例えば、役場から避難所の運営を町内会でやってくださいと言われても、6割は知らない人たちばかりなのに、4割切れている人たちで避難所運営なんてできないと話をしている。  
・特に役場の職員に、町内会に加入してもらいたい。  
・役場は、町内会は必要ではないの？（特に市街地）  
→これに対して、自治推はどう動けるのか？

### ⑤ 町内会との協働等について

・町内会全体に共通するメリット・デメリットや課題は何か？、条例改正を含めて、どう考えるのが良いのか？難しい。  
・それぞれの町内会に総務部長ができる人、会計できる人がいるとは限らない。そこを助け合える仕組みがあるといいのかもしれない。  
・合併する話になってくるのではないか。世代も変わってきており、合併してもいいのではないか。  
→条例で、町内会を特筆したことで、自治推ができるような提案等は？  
→町内会を助けられそうなこと、作れそうなサポート体制、共に考える場所の提供（しるべカフェは、「まち懇」で町民から出た意見をもとに、N-CANで行政に提案して協議した結果実施することになった。そういうことが全町連でいえば、幟や会員割引カードだと思う）など。例えば、しるべカフェ町内会版をやってほしいという要望書を書くなど？？